

第3回 「まちあるき」

まちづくり協議会の活動の中で、「まちあるき」を実施している地区が多くあります。まちづくり協議会は、主に行政区単位で組織していますが、同じ行政区の中でもなかなか通らない道、知らない場所などがあります。

複数の行政区で構成されるまちづくり協議会もあります。そこで、「まちあるき」をすることにより、地区内の課題を共有します。



■「まちあるき」のようす(左：惣領地区、右：上陳・下陳・北向地区)

また、地域の課題に目的を絞って「まちあるき」を実施した地区もあります。

平田地区では、山の亀裂の確認のため、地域代表の人たちによる「やまあるき」を実施しました。宮園地区では、熊本大学の鳥井真之特任准教授と一緒に地盤・断層などのリスクや現状を理解するために「まちあるき」を実施しました。上小池地区では、通学路を「まちあるき」し、危

険や課題がないか確認しました。



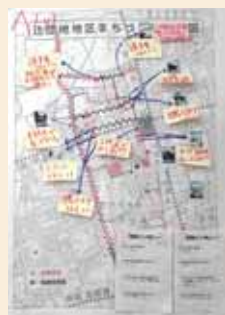
■鳥井特任准教授の説明を聞く参加者たち(宮園)

大人だけではなく、子どもたちが参加してくれた地区もあります。辻団地地区では、子どもたちの「カメラ隊」が危険箇所等の写真を撮るなど活躍してくれました。

■右:カメラを構える小学生(辻団地)、
右下:ワークショップで出た課題を記入した地図



終了後には、先月紹介した「ワークショップ」で課題をまとめ、各まちづくり協議会の「まちづくり提案」へとつなげていきます。



回復興整備課復興まちづくり係 ☎ 289-2930

地域
おこし
だより



こんにちは。協力隊の高本梢です。
私は、益城町で、人の集まる場所をつくり、講座や教室をしていきたいと考えています。

未来トークがつくりあげたコミュニティは、私が想い描いていたような空間です。これからは協力隊のミッションであるエフエムの運営のほか、休日などを利用して、益城町の皆さまに楽しんでいただけるような活動もできればと思っています。

昨年末に、石けんづくりの手作り雑貨「カップケーキ」の資格認定試験を受け、無事に合格しました。まだあまり知られていませんが、とても可愛らしく、美味しそうな石けんづくりです。熊本での認定講師は、2人目ということで、さっそく町内でも講座を行っていきます。

定期的に「m.i.baco.」で、自分の持っている資格を生かした活動をし、町を盛り上げていきたいと思っています。

カップケーキづくり体験をしたい人や講師として活躍したい人は、ご連絡ください。

mashiki.049.takamoto@gmail.com